

# 商工連プラザ **5**

VOL.335

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す



1. 黒潮洩八丈の海は1年中ダイビングが可能。アオウミガメと遭遇も期待できます。2. 八丈太鼓は上拍子と下拍子に分かれ両面を2人で叩きます。下拍子がリズムを刻み、上拍子はアドリブで。女性の着物は日本三大紬の黄八丈です。3. フリージアの見ごろは3月下旬から4月初旬。赤、黄、白、紫と色とりどり。今春51回目のフリージアまつりが開かれました。4. 大坂トンネル付近からの八丈富士(右)と八丈小島(左)の眺望。おだやかな山容の八丈富士は高さが854m。伊豆諸島の最高峰です。

八丈町  
Hachijo

## CONTENTS

- ② 28年度第1回臨時総会を開く  
29年度の基本方針に「2025年多摩島嶼商工会等ビジョン」実現に向けたアクションプランの実行や、新事業「多摩観光・産業振興ネットワーク事業」への取組みなどを盛り込む
- ③ 島嶼地域の特性を活かした特産品開発や観光開発が課題に  
島嶼地域資源PR事業報告会議
- ④ 人事交流  
・たま工業交流展
- ⑤ 新社長のリーダーシップを支援  
小規模事業者 事業承継支援の現場から(その2)
- ⑥ <連載>「島おこし・多摩おこし」(アシタバ通販/八丈町)  
・多摩地域商工会エリアの景況(28年度第4四半期)
- ⑦ <連載>「私と商工会」(金井畜産/武蔵村山市)
- ⑧ 多摩・島しょ地域のイベントガイド(6~7月)

## ■ 発掘! 商工会地域の観光資源

八丈島は、黒潮の影響を受けた海洋性気候により年平均気温が17.8℃と暖かい「常春の島」です。高温多湿で雨が多いため、南国特有の原色の亜熱帯植物も育ちます。海の色は透明な濃い青色で「八丈ブルー」と呼ばれ、ダイバーの憧れとなっています。富士火山帯に属する火山島であり、南東部に三原山、北西部には八丈富士がそびえます。海も山も楽しめる自然豊かな島です。

アクセスはよく、東京・羽田から空路でわずか1時間弱。海路だと約11時間です。主な産業は、花き・観葉植物を中心とした農業と沿岸漁業。商工業では、焼酎やくさや、伝統工芸品の黄八丈織、観光サービス業などが中心です。

近年、クロアシアホウドリやザトウクジラなどが見られるようになり、オフシーズンの観光の一つとなっています。温泉施設も7カ所あって露天風呂も楽しめます。

28年度  
第1回

## 臨時総会

29年度  
基本方針

- 「2025年多摩島嶼商工会等ビジョン」実現に向けたアクションプランの実行
- 経営指導員の支援力強化と多摩・島しょ経営支援拠点の活用で、事業承継や創業を強力に支援
- 2020年東京大会に向け、新事業「多摩観光・産業振興ネットワーク事業」に取り組む

## 基本方針達成へ11の重点項目を29年度事業計画に盛り込む

東京都商工会連合会（都商工連）

は3月29日、昭島市の東京都中小企業振興公社多摩支社で、平成28年度第1回臨時総会を開き、平成29年度の事業計画、一般会計収支予算など9議案を上程、全議案を全会一致で承認しました。

平成29年度は基本方針に、①3年間の検討を経て策定した「2025年多摩島嶼商工会等ビジョン」を実現するためのアクションプランのうち、2020年までの「第1期アクションプラン」を移行に移す②小規模事業者の事業承継や創業を強力にサポートするため、経営指導員の支援力強化を図るとともに、専門性・広域性を備えた「多摩・島しょ経営支援拠点」の積極活用による実効性ある支援体制の構築③2020年東京大会を多摩地域の魅力を世界にアピールするチャンスとするため、多摩地域の観光振興を推進する広域的なネットワークを構築し、観光客誘致や受け入れ体制を整備し、観光産業

の創出につなげる「多摩観光・産業振興ネットワーク事業」に新たに取組むこと、などを掲げました。また、基本方針を達成するため11の重点項目（別掲）を事業計画に盛り込みました。

## 29年度の主要事業

## ■多摩観光・産業振興ネットワーク事業

平成29年度の新規事業で、東京都商工会連合会に観光事業推進担当を

新たに設置して、多摩地域の事業者、団体、関係機関等と連携して広域かつ産業横断的なネットワーク組織を構築します。

このネットワークを活用し、多摩の魅力を発信するマップなどを作成するプロジェクト、多摩地域の空き家となった古民家を利用した宿泊施設づくりのモデルプロジェクト、多摩の自然、食、産業等の観光資源を活用した観光ルートの開発プロジェクトなどに取組みます。多摩の魅

## 重点項目

- 経営指導員等職員の多能工化による商工会利用の促進
- 小規模事業者の伴走型支援と商工会の組織力強化支援
- 2025年多摩島嶼商工会等ビジョンの着実な実行
- 情報セキュリティと安全管理体制の強化
- 高度化・多様化する経営課題に対応する相談、支援の充実
- 多摩地域の産業振興の推進
- 島嶼地域の産業振興事業の推進
- 商工会の財政力向上支援の強化
- 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした、多摩・島嶼地域の発展と、多摩の観光・産業振興ネットワーク構築に向けた取組
- 東日本大震災等に対する支援の継続
- 国・各党・東京都・都議会に対する政策提言及び意見要望

## ■多摩・島しょ経営支援拠点

力を発信して、外国人旅行者の誘致とリピーター増加を促進し、観光ビジネスの創出による産業振興を図ります。

多摩島嶼地域の経済を支える小規模事業者が経営を大胆に見直し、世代交代や業態の転換、経営基盤の確立などを図りながら、地域で持続的



▲重点項目に「2025年多摩島嶼商工会等ビジョンの着実な実行」などを盛り込む



な経営を続けていくことができるよう支援します。150企業が最高12回まで専門家から無料で支援を受けることができます。

また今年度は、閉店や廃業する店に代わり、地域の別の企業が店の事業を継続することを支援するモデルにも取り組んでいきます。

### ■中小企業活力向上プロジェクト事業

昨年度から始まった本事業では、都内中小企業の経営課題の発見から短期・中長期の課題解決までを切れ目なく支援します。プロジェクト実行委員会のもと、商工会の経営指導員が診断士や専門家と協力しながら、企業ニーズに応じたきめの細かい伴走型支援を実施するとともに、助成金等の出口支援策につなげて、経営のステップアップをフォローします。

最初に1回行う経営診断チェックを200社、専門家派遣が2回までできる「改善支援コース（短期課題解決支援）」は100社支援します。また、将来の成長に向けた事業計画づくりと、その着実な実行を支援する「成長アシストコース（中長期的課題解決支援）」では40社が延べ9回まで無料で専門家の支援を活用できます。

## 島嶼地域の特性を活かした

## 特産品開発や観光開発が喫緊の課題に

## 「観光面で新たなコンテンツ作りを」など活発に議論

28年度 島嶼地域資源PR事業報告会議

都商工連は3月2日、港区のホテルで「平成28年度島嶼地域資源PR事業報告会議」を開きました。会議では、都商工連から28年度の島嶼地域資源PR事業の実績報告と29年度の事業計画の説明があり、島嶼地



▶活発な議論が交わされた島嶼地域資源PR事業報告会議

域の6商工会からは、各島の現状と課題の報告がありました。また、生産者直売のれん会の八木智弘氏を招き講演会を開催しました。会議には島嶼地域の6商工会か

ら、会長、副会長、事務局長らが出席。都商工連からは村越政雄会長、傳田純専務、村野哲也事務局長らが、また、東京都から宮地明子産業労働局商工部地域産業振興課課長代理が出席しました。村越会長は「島嶼地域の産業振興は、観光や特産品の開発、販路拡大など雇用につながる事業の推進が重要。今年も地域の魅力を活かした事業に取り組んでいきたい」と挨拶しました。また、宮地課長代理は「東京2020大会の需要取り込みや地方連携、農林水産業と商工業との連携などを柱にした自由提案方式も29年度の予算要求に入れ、島嶼地域への専門家派遣増にも対応している」と述べました。

島嶼地域6商工会の報告では、「人口減に伴う事業者減が続いている（八丈町、三宅村）」など厳しい状況にあるとの報告が続きました。

観光面でも「来島者がピークだった1981年の20万人から3万人台にまで落ち込んだ（新島村）」、「夏の繁忙期以外どう増やすかが課題、新たな観光コンテンツが必要（神津島村、新島村）」などの声が上がりました。

一方で明るいきざしも見えました。「新おがさわら丸の就航で乗客数は1割〜2割増。また今年が小笠原返還50周年の前年にあたり、多くのプレイベントが予定され観光客の増加に期待（小笠原村）」、「御蔵島村ではわずかだが人口が増えている。子育てしやすい島をアピールしていることが浸透している結果（三宅村）」などの報告がありました。

島嶼地域の商工会が現在取り組んでいる事業では「婚活事業で成果が出ている（八丈町）」、「特産品開発事業でゴマサバ、椿油、海塩を使用したゴマサバのアンチヨビ開発に取り組んでいる。観光開発では、藍染め絞りを復元し事業化を目指している（大島町）」などの報告がありました。

質疑では、東京2020大会でのインバウンド対策や、金融機関の少なさなど、切実な問題に関する質問がありました。

# 人事交流

東京都商工会連合会と各商工会は4月1日付けで定期人事交流を行いました。

（4月1日）▽三鷹・課長・経指（都連・地域振興課・課長補佐・専経・森谷崇浩）▽三鷹・主事・経指（武蔵村山市・主事・経指・来栖一郎）▽日野市・主事・経指（調布市・主事・経指）山本浩司▽小平・主事・経指（小平・係長・経指）菅原康宏▽小平・主事・経指（小平・記帳）村上功▽小平・記帳（小平・業務）坂井智子▽小金井市・課長補佐・経指（小金井市・係長・経指）田頭寿晃▽西東京・主事・経指（八丈町・主事・経指）高野哲也

▽狛江市・事務局長（羽村市・事務局長）渡邊敏政▽調布市・課長・経指（調布市・課長補佐・経指）横田誠▽調布市・係長・経指（調布市・主事・経指）内倉千明▽調布市・係長・経指（調布市・主事・経指）石井隆司▽調布市・主事・経指（調布市・業務）五十嵐健▽調布市・業務・都連・企業支援課・業務）岩撫高明  
▽福生市・課長・経指（都連・組織支援課・課長補佐・商指）伊藤知広▽福生市・係長・経指（清瀬市・係長・経指）八嶋裕▽福生市・業務（昭島市・一般）横田元貴▽東久留米市・事務局長（東久留米市・課長・経指）岩崎哲一▽東久留米市・業務（東久留米市・記帳）永須真由美▽東久留米市・記帳（東久留米市・業務）鮎澤智恵▽東村山市・係長・経指（東村山市・主事・経指）柿沼尉也▽東村山市・主事・経指（福生市・主事・経指）竹内貴之

▽国立市・事務局長（都連・企業支援課・課長・専経）石川善則▽あきる野・主事・経指（あきる野・業務）星野佑介▽あきる野・一般（都連・地域振興課・主事）鮫島健太郎▽東大

和市・主事・経指（日野市・主事・経指）小松広樹▽武蔵村山市・主事・経指（武蔵村山市・業務）村田恵美▽八丈町・係長・経指（西東京・主事・経指）白石徹

▽羽村市・事務局長（狛江市・事務局長）川久保享▽羽村市・課長補佐・経指（羽村市・係長・経指）市川哲史▽瑞穂町・係長・経指（昭島市・主事・経指）小山昌宏▽瑞穂町・主事・経指（瑞穂町・記帳）熊田永▽昭島市・課長・経指（東大和市・課長・経指）芦澤毅士▽日の出町・係長・経指（福生市・係長・経指）松元健▽日の出町・主事事務・記帳（日の出町・記帳）山口智恵

▽都連・総務課・庶務係長・商指（日の出町・係長・経指）福島茂▽都連・組織支援課・課長補佐・商指（瑞穂町・係長・経指）種子繁樹▽都連・組織支援課・業務（都連・地域振興課・業務）多摩中小企業人材確保支援ネットワーク（都連・業務）須崎麻里▽都連・企業支援課・課長・専経（三鷹・課長・経指）小野孝泰▽都連・観光事業推進担当事務局・

課長補佐・経指（都連・総務課・庶務係長・商指）米光彰浩

【新規採用】（4月1日）▽大島町・事務局長浅沼しのぶ▽あきる野・一般高橋和也▽武蔵村山市・業務 古葉達也▽都連・地域振興課・業務 岡田真樹▽都連・企業支援課・業務・多摩・島しょ経営支援拠点 千葉裕馬▽都連・企業支援課・業務・多摩・島しょ経営支援拠点 長本弥生▽都連・観光事業推進担当事務局・事務局長 駒治徳▽都連・観光事業推進担当事務局・業務 鈴木友望

【勤務延長】（4月1日）▽清瀬・事務局長 関昇司▽昭島市・事務局長 水野宏▽新島村・事務局長 前田讓▽神津島村・事務局長 土屋清春▽小笠原村・事務局長 鈴木正久▽日の出町・事務局長 森田泉▽都連・総務課長・専経 齊藤彰明

【再雇用】（4月1日）▽清瀬・主事・経指（東久留米市・事務局長 菊池武伸）▽狛江市・主事・経指 水野宏郎▽あきる野・主事・経指 高橋道明▽八丈町・事務局長 山田滋▽羽村市・主事事務・業務（羽村市・係長事務・業務）杉村玉枝

【退職】（3月31日）▽三鷹・主事 竹内通孝▽大島町・事務局長 菊池末男▽東久留米市・

## 新事務局長



大島町商工会  
浅沼しのぶ



狛江市商工会  
渡邊 敏政



国立市商工会  
石川 善則



東久留米市商工会  
岩崎 哲二



観光事業推進担当  
駒 治徳



羽村市商工会  
川久保 享

第16回

## 150のブース、来場者6500人 / たま工業交流展

### 藤沢久美氏の講演も好評

「たま工業交流展」が2月23、24日の両日、昭島市の東京都立職業能力開発センターで開催されました。同展は、立川、昭島、羽村、武蔵村山市の4市、東京都商工会連合会、東京都中小企業振興公社多摩支社、多摩地域の10商工会、2商工会議所の18団体と3信用金庫が、幅広く連携して開催しているものです。

交流展には、機械・金属・電気機器・情報関連・ソフト開発などの企業や、学校関連・協力団体な

クラッカーを鳴らし  
交流展がオープン



どが150のブースで出展。商談やビジネスマッチングのスペースも設けられました。都商工連は「多摩地域中小企業人材確保支援ネットワーク事業」を紹介するブースを出し事業内容をPRしました。23日には、シンクタンク・ソフィアバンク代表の藤沢久美氏が「新たな時代に応える元気な中小企業～今、中小企業が取組むべきこと～」のテーマで講演しました。

事務局長 菊池武伸▽東村山市・主事 森信  
▽国立市・事務局長 佐藤誠▽稲城市・業務  
木本聡美▽羽村市・係長事務 杉村玉枝▽都  
連 組織支援課・業務 市川奨

※商工会設立順に記載。地域名は商工会名。都連は東京都商工会連合会の略。二商指は商工会指導員、専経は専門経営指導員、一経指は経営指導員、二業務は業務支援員、一記帳は記帳相談員、二般は一般職員のみです。

## 小規模事業者 事業承継支援

の現場  
から

その2

### 新社長のリーダーシップを支援

東京都商工会連合会に設置されている「多摩・島しょ経営支援拠点(以下、拠点)」では、多摩地域および島しょ地域における小規模事業者の皆様の事業承継について、専門家を派遣(最大12回)しながら支援しています。この企画では、拠点が平成27年度よりスタートし、現在までに事業承継支援を行ってきた事例の中で、皆様の参考になるような事例をご紹介します。

#### ■ 承継前から承継後までフルにサポート

今回の事例では、建設業を営む現社長(71歳)が5年前から専務として従事している子息(44歳)に事業を引き継ぐにあたり、第三者のサポートを求めて商工会へ相談したことが支援を始めるきっかけでした。

代表者は承継時期を半年後と考えていました。準備として3年ほど前に事業承継計画を作成していました。ただ、その時点から見直しを行っていたこともあって、特に後継者が新社長となった際の社内体制に不安を抱えていました。そこで、拠点では、承継前

の支援として事業承継計画の見直しを行い、承継後の支援として、新社長を中心とした内部体制の構築を行うことにしました。

事業承継計画の見直しは、すでに計画が作成されていたこともあり、円滑に進みました。また、顧問税理士との連携もスムーズで、無事に事業を引き継ぐことができました。

#### ■ 課題は後継者のリーダーシップ

しかし承継後、新社長は前社長のトップダウンによる経営手法をそのまま引き継いでいたため、社員がついてこない状況が生まれました。

前社長が築いてきた組織の中で、新たな代表者としてリーダーシップを発揮することは容易なことではありません。例えば、前社長と同じことをしたとしても社員がついてこないことはよくあるケースです。事業承継では、代表権を引き継ぐこと、社員との間の信頼関係を引き継ぐことは違うことを認識することが重要です。特に小規模事業者においては、組織であっても個

人の心情的な要素が表面化しやすいため、思い違いには注意が必要です。

#### ■ 自分のやり方で信頼を築くことがポイント

そこで、新社長と組織体制について話し合いを行い、現場管理者を経営面に参画させることにしました。まずは、経営幹部に抜擢した社員を集めて新社長の想いや考え方を伝え、社員参画により事業計画を作成することになりました。

同社では、今まで社員の考えを聞く機会がなかったため、新社長に対する社員の目線に変化が生じたのは言うまでもありません。また一方で、新社長が知らなかった現場における問題点などの実態も把握することができました。社員参画の事業計画作成は、双方の意識確認をするうえでも非常に良い機会となりました。

ここで考えていただきたいのは、前社長のやり方を踏襲するのではなく、自分自身のやり方でいかに社員との間に信頼関係を築くかということです。「振り向いたら誰もいなかった」ということがないよう自分なりのやり方を探していただきたいと思います。

#### ■ 今後の事業を考える上で「事業承継」は外せない

昨年度、拠点で実施した「多摩島し

よ小規模事業者経営動向調査」では、多摩島しょ地域では60歳以上の経営者が54・7%と過半数を占めています。にもかかわらず、事業承継の準備は十分に進んでいるとは言えません。円滑な事業承継には、後継者の育成面等を考慮すると、5〜10年かかると言われており、安閑とはしていられないというのが現実です。これは法人・個人の事業規模を問わず言えることで、「小さい会社だから……」「家族経営だから……」と思わず、早めの準備が大切です。また「承継はもう少し先の話……」などといった声をよく耳にします。しかし、やるべきことを逆算すると「実は時間が足りない」というケースも少なくありません。事業を継続させるために、「事業承継」は多くの企業で外せないテーマです。

#### ■ お気軽にご相談ください。

「拠点」では、ご相談いただいた際に、専属のコーディネーターが企業を訪問し、課題を整理した上で、専門家による支援をスタートします。相談者と専門家の間で、コーディネーターが調整を図りますので安心してサポートが受けられます。まずは、お気軽にご相談ください。

☎042-5400-0130





八丈島で「アシタバ」の  
安定供給に取り組む

アシタバ通販 代表 千葉 英彬 氏

この人に聞く

# 島おこし・多摩おこし

八丈町 vol.5

一もともとは東京都八丈支庁に勤務され、青ヶ島村の副村長を務められたとか。島の産業育成に対して並々ならぬ意欲をお持ちだと伺っています。

支庁にいた時も土日は農業を手伝っていた。退職後、八丈を代表する産品として、島おこしに役立つものはないかと真剣に探した。放牧場の跡地ではアシタバがよくできていたことに気が付いた。家畜肥料の代わりに、廃棄木材のチップや刈草、くさやのフギなどを利用して有機肥料を作り、有機栽培で年間を通じてアシタバを出荷できれば、安定した事業になると考えた。アシタバ(明日葉)という名は「今日葉を収穫しても明日にはまた新しい葉が生えてくる」というほど生命力が強いことから付けられた。健康食品としての効果もあり、それが自生する島の自然環境を活かすうえでやっていく価値があると判断した。

一若者の島離れも背景にあるのですか？

若い人が、どんどん島を出ていく。このままではいけない。島での農業経営も、やり方次第で十分に成り立つという形を作り、後継者を育てたい。現在は家族でやっている。昨年呼び寄せた長男もようやく腹を固めたようだ。

一安定供給するには何が必要ですか？

アシタバを安定供給するには、季節を問わず出荷できなければいけない。かつ価格を一定に保つ必要がある。アシタバは高いときは一束(200g)700~800円にもなる。また、その逆もある。今、通信販売で島外の居酒屋などに出荷している。料理の値段を左右するので一定の価格で契約している。安定した供給力がないと価格の維持は不可能だ。そこで、畑を島内に70カ所ほど確保し、日当たり、土壌、風向き、肥料の種類など、いろいろな条件で栽培している。肥料の研究も自分でやり、最適な栽培法を探求している。

一アシタバの用途も拡大していますね。

生葉用と粉末加工用に分けて栽培している。アシタバは葉から根まで捨てる場所がない。お茶やお菓子のほか、青汁の原料にもなる。用途に応じて柔軟に対応できるようにしていきたい。

〒100-1401  
東京都八丈町三根5068-2  
TEL:04996-2-0596

青々と育ったアシタバ▶



## 中小企業 景況調査

# 多摩地域商工会エリアの景況

建設、小売、サービスで売上悪化  
従業員の確保に悩む企業も

28年度  
第4・四半期  
1~3月

### 製造業

売上高前期比DIは横ばい、採算期中DIのプラス幅は縮小。資金繰りDIは悪化。経営上の問題点の第1位は「製造単価の低下、上昇難」と「需要の停滞」が並ぶ。

### 小売業

売上高前期比DI、採算期中DI、資金繰りDIのいずれも悪化。経営上の問題点の第1位は8期連続「大・中型店との競争激化」。

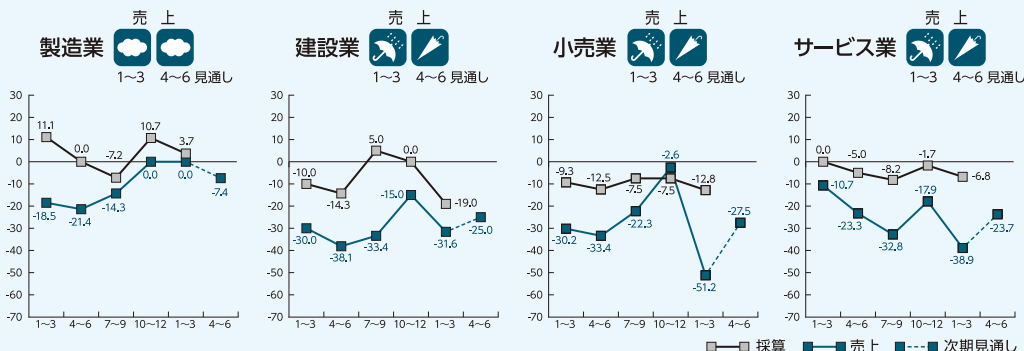
### 建設業

売上高前期比DIと採算期中DIは悪化。資金繰りDIは横ばい。経営上の問題点の第1位は「需要の停滞」から「従業員の確保難」に変わる。

### サービス業

売上高前期比DIと採算期中DIが悪化。資金繰りDIは3期連続で改善。経営上の問題点の第1位は2期連続で「従業員の確保難」。

## 売上高(前期比DI)・採算(期中DI)の推移



## 調査企業の声

- \*引き合いは出ているが、人材不足もあり受注が困難。(空調・住宅関連機器製造業)
- \*新築物件は引き続き減少しているが、リフォーム工事は増加している。(木造建築工事業)
- \*同業者が安値で取引している状況が続く。売上が伸びてこない。(酒小売業)
- \*アルバイトを募集しても集まらず人手不足。団体や週末の予約が以前よりも減っている。(酒場・ビアホール)

注1. DI値(景気動向指数)のプラスは好転、マイナスは悪化とみる。  
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。

注2. DIマーク ☆:+30~ ☼:+10~+30 ☁:+10~-10 ⚡:-10~-30 🌩:-30~-  
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値

## 私

## と商工会

| Vol.18 |



安定供給できる  
ブランド豚づくりに邁進  
商工会の支援事業の採択や認定で  
社員に一体感が生まれた

都青連の副会長になってからが  
商工会さんとの本当の付き合い

| 金井畜産株式会社 |  
代表取締役 金井 一三 氏

大学卒業を控えて「さて、何をやるか」と迷っていた時、父に家業の食肉卸業を継いでくれと言われました。朝は3時起き、厳しい割には儲けが少ない仕事です。断りました。しかし、その夜、父に「やり方を自由に変えていい」との許しを得て、継ぐことになりました。

競争力のないものを扱って右から左へ流していても、早晚、行き詰ります。「自社ブランドの豚を作って挑戦したい」という思いから、付加価値の高い豚の開発に取り組みました。それが1996年に開発した「チェリーポーク」です。豚も品種改良が進んでいますが、一方で「今の豚は豚肉の味がしない。昔の豚は美味しかった」という意見もありました。チェリーポークは、こうしたニーズに応える「昔ながらの豚肉」を目指しました。デュロック種という種豚を元に交配し、ゆっくりと時間をかけて育てた豚は、霜降りが多く高級豚として注目を集めました。2005年にコンテストで優秀賞を取り、デパートや老舗の料亭との商売にもつながりました。しかし、チェリーポークは育てる頭数が限られるという難点があります。「いいものを広く安定的に供給する」ことにはなりません。

そこで、植物性の飼料だけで育て、あっさりとした臭みの少ない豚「いなな豚」を2004年に販売し、これが現在主力の「味麗（みらい）豚」の販売につながっています。味麗豚の味は、ちょうどチェリーポークといいなな豚の間といった感じで、やわらかく、しっとりとした味で、かつ安価なのが特長です。

商工会さんとの付き合いは22年前、私が25歳の時からです。しばらくは「商工会とは何ぞや」という感じでしたが、2007年に東京都商工会青年部連合会の副会長になってから、本気の付き合いが始まりました。それまで、中小企業診断士さんに診てもらったことも、共済や保険、小規模事業者経営改善資金（マル経）などについても、その詳細は知りませんでした。商工会に入出入りする回数が増えると、経営指導員さんとも親しさが増し、有用な支援メニューも教えてもらえます。まさに商工会を使い切るくらいの勢いでお世話になった感じです。

お付き合いは続き、2015年には、「ものづくり・商業・サービス革新補助金」に採択され、レトルト食品を作る設備を導入するとともに、本社横に小売店舗「ぶたの駅」を立ち上げることができました。2016年には「経営革新計画」の認定も受けました。こうした成果によって、社員に「何かに向かっていく」という一体感が生まれています。

## ■会社プロフィール

## いいものを安定的にかつリーズナブルな価格で

金井社長が「自分の考え方は、間違っていない」との感触をつかんだのは、老舗の牛肉料理店の役員に「チェリーポーク」の味を認められた時だった。その役員は「これは面白い。牛のような豚だ」と評した。「豚がおいしいんだ、という思いが伝わった。その後、三越伊勢丹とも取引が始まった。

チェリーポークには、肉になる1か月前にパンの耳を与える。すると、脂肪に甘みができ、肉色も桜色となって豚肉本来の、言い換えれば「昔ながらの豚」の風味を持つようになるという。未だに、チェリーポークは争奪戦が続いている。

ただ、チェリーポークは、種豚の数が限られ量産はできない。そこで、さっぱりした食感で量産が効く「いなな豚」、さらには、良質の穀類や小麦を与えて丁寧に作り上げる「味麗豚」へとシフトした。現在はチェリーポーク、いなな豚、味麗豚の売上比率は1:3:6と、圧倒的に味麗豚が多い。

金井社長の「ブランド豚戦略」は、「いいものを安定的にかつリーズナブルな価格で消費者に届ける」こと。今まで食肉業界を賑わせた銘柄豚が3年後にどうなったかと自身に問う。数をそろえるために品質にバラツキがでてしまったケースが多かったという。要は高い品質を保持したまま、安定した供給ができるかが課題となる。チェリーポークの量産化に踏み切らなかったのはこうした理由からだ。

味麗豚が主力の製品になったところで、同社は消費者への直接販売にも乗り出している。本社横に「ぶたの駅」を開業し、高品質の豚肉のほか、新鮮なモツをレトルト化した商品も並べている。女性社員が料理のレシピを教えるというサービス付きだ。ただ、この店舗、火曜日と金曜日の営業で、開いている時間が午後1時から5時と短い。武蔵境にも「ぶたの駅」を出す計画だが、こちらも午前中限定になる予定だ。さてこの作戦、功を奏するかどうか？

- 本社：東京都武蔵村山市岸1-40-1
- TEL：042-560-0022
- URL：<http://www.kanaichikusan.co.jp>



本社横の「ぶたの駅」▶



千木良 貴臣  
武蔵村山市商工会  
経営指導員

## | 経営指導員から一言 |

## 商工会をご利用ください

専門家派遣制度など活用しながら、事業計画作成の支援をさせていただきました。計画書の作成にはどうしても時間がかかります。業務の忙しいなか時間を確保し、くじけることなく前向きに取り組まれた金井社長の姿勢には頭が下がります。情報収集も積極的に行っており、市外のネットワークが広いのも同社の強みです。従業員スタッフの皆様も、明るく仕事をされていて、風通しの良さを感じます。

私自身も今回の支援で多くの事を勉強させていただきました。このような事例を今後も増やしていきたいと思っています。

## 日本発明振興協会

締め切り  
7月31日交付決定  
11月

## あなたの発明・研究・特許を育てよう!

## 発明研究奨励金 交付申請の受付を開始

日本発明振興協会(東京都渋谷区)は「第37回 発明研究奨励金」の交付申請の受付を開始しました。同奨励金は、中小企業や個人が発明考案を実用化する際の試験研究資金を支援する事業です。奨励金の交付対象となるのは①特許権または実用新案権として登録済みなもの②特許・実用新案を出願し、公開され、かつ審査請求済みなもの(係争中のものは除く)③平成6年1月

1日以降出願の実用新案は実用新案技術評価書入手済みなもの、です。審査の上、交付決定者には試験研究に要する直接経費として1件につき100万円を限度に奨励金を交付します。

希望者は、同協会所定の様式の申請書・添付資料各2部を同協会宛てに提出して下さい。締め切りは7月31日、交付決定は11月です。

申請要領・申請書 同協会のホームページ(<http://www.jsai.org/>)からダウンロードできます。

問い合わせ先 日本発明振興協会 発明研究奨励金交付事業実行委員会(TEL 03-3464-6991)

## 6月7月 EVENT GUIDE

## 多摩・島しょ地域のイベント

日程	イベント名	会場	内容	主催者・問合せ先
3日(土)	WERIDE三宅島 エンジョイサイクリング・チャレンジヒルクライム(三宅村)	三宅島全島特設コース	三宅島の緑豊かな自然や気候、風土を肌で感じながら島内を巡るサイクリングと、雄山の雄大な景観を楽しむつつ体力の限界にチャレンジするタイムトライアル	WERIDE三宅島事務局(048-627-9730)
3日(土)	第17回 黄金井名物市(小金井市)	JR武蔵小金井駅南口コミュニティ広場	市内商工業者による飲食物の販売、工業製品の展示・販売、演芸、オリジナルのアトラクションなど	小金井市商工会(042-381-8765)
3日(土)~18日(日)	第29回 東村山菖蒲まつり(東村山市)	北山公園菖蒲苑	名産品や地場野菜の販売など多くの模擬店が出店。野点や人力車、ライトアップなど各種のイベントも開催	東村山菖蒲まつり実行委員会(042-394-0511)
10日(土)	第29回 伊豆大島トリアスロン大会(大島町)	元町全域	スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmのトリアスロン	トリアスロン実行委員会(大島町役場内:04992-2-1446)
10日(土)~11日(日)	JABA 新島PRO(新島村)	羽伏浦海岸	プロ選手によるボディボードの大会	新島村産業観光課(04992-5-0284)
17日(土)	第6回 式根島マラソン大会(新島村)	式根島特設コース	6kmの部、12kmの部、18kmの部/個人、駅伝リレー、小学生	式根島マラソン大会実行委員会(03-5456-8504)
1日(土)~2日(日)	第29回 くにたち朝顔市(国立市)	一橋大学正門南側/大学通り緑地帯	早朝6時から夏の風物詩「朝顔」を即売。希少な日本朝顔を中心に展示販売(現地で宅配受付可能)。模擬店多数	くにたち朝顔市実行委員会(国立市商工会:042-575-1000)
2日(日)	市民ふれあい音楽祭(小平市)	ルネこだいら中ホール	市民ふれあい音楽祭	小平商工会と(公財)小平文化振興財団の共催(042-344-2311)
8日(土)	第23回 新島オープンウォータースイミング(新島村)	新島村本村特設コース	A:4.5km、B:3km、C:1.5kmの3タイプのスイムレース	新島オープンウォータースイミング大会実行委員会(03-5456-8504)
8日(土)~9日(日)	第4回 神津島カップサッカー大会(神津島村)	金長運動公園	8人制サッカー大会(大人対象)。都内のサッカーチームを招へいし、スポーツを通じて親睦を図る	神津島村産業観光課(04992-8-0011)
15日(土)~16日(日)	新島rideツアー(新島村)	新島村内	島内のサイクリングツアー	TAS CYCLE(029-896-8253)
15日(土)~16日(日)	第40回 みたか商工まつり(三鷹市)	井の頭恩賜公園西園	模擬店、ステージ(キャラクターショー、バンド演奏ほか)、匠の技(実演・展示)などを予定	三鷹商工会(0422-49-3111)
16日(日)	狛江古代カップ多摩川いかだレース(狛江市)	多摩川五本松~宿河原堰堤前(1.300m)	手作りのいかだで多摩川を下り、スピードとデザイン、アイデアを競う	狛江古代カップ多摩川いかだレース実行委員会(狛江市市民生活部地域活性化課:03-3430-1111)
21日(金)~23日(日)	第45回 八丈島夏まつり(八丈町)	八丈町庁舎広場	夜店、イベント、大売出し抽選会など	夏まつり実行委員会(04996-2-2121)
22日(土)~23日(日)	第39回 小金井阿波おどり大会(小金井市)	JR武蔵小金井駅北口/南口	市内外延べ30連による阿波おどりの大会	小金井阿波踊り振興協議会(事務局:長澤時計店内:042-381-2474)
29日(土)	第13回 ひので夏まつり(日の出町)	平井中学校	郷土芸能(お神輿、お囃子)、盆踊り、模擬店、花火大会	ひので夏祭り実行委員会(042-597-0511)
29日(土)	2017東京都知事杯サーフィン大会(新島村)	羽伏浦海岸	アマチュアによるサーフィン大会	新島村産業観光課(04992-5-0284)
29日(土)~30日(日)	狛江フェスティバル2017(狛江市)	狛江駅前線の三角地広場および泉龍寺周辺	ビアガーデンやステージショー、大人から子供まで楽しめるワークショップなどを開催	狛江フェスティバル実行委員会(狛江市商工会:03-3489-0178)
29日(土)~30日(日)	第23回 ふれあいランド三宅島マリンスクエア21フェスティバル(三宅村)	ふるさと体験ピレージ駐車場	花火大会、模擬店、福引抽選会、郷土芸能等のステージショー	三宅村商工会(04994-2-1381)
29日(土)~30日(日)	第42回 はむら夏まつり(羽村市)	JR羽村駅周辺	29日:羽村独自の民謡「人波踊り」 30日:サンパレード 両日とも特設ステージでイベント。模擬店も出店	はむら夏まつり実行委員会(羽村市産業振興課:042-555-1111、羽村市商工会:042-555-6211)
30日(日)	第17回 ひのよさこい祭(日野市)	JR豊田駅商店街/近隣公園	地元日野はもちろん、各地から多くのチームが参加、迫力ある踊りを披露	ひのよさこい祭実行委員会(042-581-3666)
31日(月)	物忌奈命神社例大祭(宵宮)(神津島村)	物忌奈命神社境内	村あげての例大祭。商工会青年部が夜店出店	物忌奈命神社(04992-8-0193)

念のため主催者に日にち、会場をご確認の上、お出かけください。

## 「しまぼ」を持って東京諸島へ

島の加盟店で割引などの特典! 抽選に応募も「東京島めぐりPASSPORT」のサービス展開中

伊豆諸島や小笠原諸島の観光に関わる団体や、海運・航空会社、東京都などをつくる東京諸島観光連携推進協議会は、東京諸島11島を周遊・滞在する旅行者向けに、訪ねた島で割引などが受けられる「東京島めぐりPASSPORT(愛称しまぼ=写真)」サービスを展開中です。「しまぼ」は、各島の観光協会(利島は勤労福祉会館、青ヶ島村は役場)で発行しています。

旅行中に、島の宿泊施設や飲食店、土産店など特典加盟店・施設で「しまぼ」を提示すると、割引などお得な特典や、島ならではのサービスを受けることができます。また、島巡りをして「しまぼ」に押されたスタンプのポイントをためると、50ポイントで記念品がもらえ、100ポイントで東海汽船の乗船券などが当たる抽選に応募できます。「しまぼ」の有効期限は2018年6月までです。

詳しくは公式ページ [www.tokyo-islands.com/passport/](http://www.tokyo-islands.com/passport/) をご覧ください。問い合わせは事務局(03-3436-6955)へ。



## 「中小企業活力向上プロジェクト」

28年度報告会

都内中小企業の活力向上を目的とした「中小企業活力向上プロジェクト」の平成28年度報告会が3月17日に開かれました。ウェブサイトで提供している施策の検索機能についての解説や、経営診断利用企業を対象に行ったアンケート調査の結果などの報告がありました。アンケート調査では「第三者の目による診断で、自社を客観的に見直すことができた」などの声が多数を占めた、と報告されました。

また、3つの事例について成果発表が行われました。その一例として東久留米市商工会の岩崎哲二経営指導員(現 同商工会事務局長)と中小企業診断士の佐井行雄氏が担当した、機械製造業「ハイメックス」への支援例が紹介されました。



▲成果発表する岩崎経営指導員



再生紙を使用しています。